

平成 26 年度 (2014)

入学料免除等申請のしおり

Guidebook for Entrance Fee Exemption



三 重 大 学

Mie University

入 学 料 免 除 (日 本 人 学 生)

◆◆◆◆◆ 目 次 ◆◆◆◆◆

入学料免除の申請について	1
入学料免除の申請要領	2
提出書類	3～4
所得に関する証明書の見本	7～9
提出書類記入要領	10
記載例	12～19
学業成績の基準(参考資料1)	20
標準修得単位数(参考資料2)	21
収入基準額表(参考資料3)	22
入学料免除申請に係るチェックリスト	23～24
免除申請質疑応答集	30～32
提出書類チェック表	34
入学料免除に係る「決定通知書の受領」方法について	35
☆申請用紙(様式3号～様式11号)	

入学料免除 (私費外国人留学生)

Entrance Fee Exemption (The Private Financed International Student)

◆◆◆◆◆ 目 次 Contents ◆◆◆◆◆

入学料免除の申請について	1
About Application for Entrance Fee Exemption	
入学料免除の申請要領	2
Application Procedures	
提出書類	5～6
Application Documents	
見本	7～9
Example	
提出書類記入要領	1 1
Instructions for Application Forms	
記載例	1 2～1 9
Example	
学業成績の基準 (参考資料 1)	2 0
The Standard of the Academic Record (Reference 1)	
標準修得単位数 (参考資料 2)	2 1
The Standard Number of the Acquired Credits (Reference 2)	
収入基準額表 (参考資料 3)	2 2
Income Limit Amount Table (Reference 3)	
入学料免除申請に係るチェックリスト	2 5～2 9
Checklist	
免除申請質疑応答集	3 3
Q&A	
提出書類チェック表	3 6
Checklist	
入学料免除に係る「決定通知書」の受領方法について	3 7
Receipt Procedure	

入学料免除の申請について

入学料の免除を希望する者は、下記事項に留意するとともに、入学料免除の申請要項を熟読し申請に必要な書類を整え所定の期日に提出してください。

(締切日厳守)

提出期限を過ぎたもの、郵送(注)及び代理申請は受理しません。

書類の不備、記入漏れ、又は内容が事実と相違して記入してある場合は、選考の対象から除外することがありますので十分点検し、早めに提出してください。なお、記載内容及び提出書類に虚偽の事実が判明した場合は、免除決定後であっても免除の許可を取り消します。

したがって、疑問な点等があれば事前に学生サービスチームに問い合わせ、記載内容及び提出書類等に不備がないように留意してください。

(注) 様式2号：入学料(26年度)免除申請書及び入学料(26年度)徴収猶予申請書の提出は郵送により提出することが可能です。それ以外のものについては不可。

<個人情報の収集及び利用の目的>

貴殿の個人情報は、下記の目的で利用されます。

- ・ 入学料免除等選考のため

貴殿の家族の個人情報は、下記の目的で利用されます。(※ご家族にも同意願います。)

- ・ 入学料免除等選考のため
- ・ 貴殿との連絡を取るため

ご記入いただいた情報は、入学料免除等の選考業務のために利用されます。

その他の目的には利用されません。

Application for Entrance Fee Exemption

Students who wish to apply for the entrance fee exemption, please read the instruction carefully and **submit the application form and the required documents during the application period.** (Should not be late)

Application submitted after deadline, sent by post, or submitted by proxy are not accepted.

Please note that flawed documents, incomplete documents, or wrong information may be excluded from the selection. We suggest that submission of the application form and required documents the earlier the better. In addition, in case some failure and false information are found, the acceptance will be destroyed even after the result announced. For further inquiries, please do not hesitate to contact the Student Services Office and pay special attention not to leave required documents from submission.

(note)

Application for Entrance Fee Exemption and Deferment Payment (Form 2) :

Applicants can submit it by post.

However applicants cannot submit another documents by post.

<Collection of Personal Data & Purpose of Usage>

The personal information given from you will be used as follows:

- Screening for tuition fee exemption

The personal information of your family given from you will be used for the purpose as below mentioned. (※Please notify to your family)

- Screening for tuition fee exemption
- Contacting you

The information provided in the document will be used for the purpose of screening of the tuition fee exemption only.

入学料(平成26年度)免除及び徴収猶予の申請要領

三重大学では、下記の免除及び徴収猶予対象者に該当する場合、本人の申請に基づき選考の上、入学料の免除及び徴収猶予が許可されます。

免除申請者については、半額免除資格者から優先に許可し、予算に余裕がある場合は全額免除を許可することもあります。

なお、免除の予算には、上限がありますので「免除対象有資格者」全員が免除されるとはかぎりません。

入学料免除等の希望者は、申請要領を熟読し、必ず所定の期限までに、「学務部学生サービスチーム」に、申請に必要な書類等を整備して提出してください。

記

1. 免除対象者について（学部及び大学院生）

◎ 経済的理由によって入学料の納付が困難であり、かつ学業成績優秀と認められる場合

◎ 本学入学前1年以内(25.4.1~26.3.31)において、入学する者の学資負担者が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合(東日本大震災に被災された方は、学生サービスチーム免除担当まで申し出てください。)

ただし、学資負担者死亡の場合であっても退職金・生命保険等の受給があり、入学料の納付が著しく困難であると認められない場合は、免除の対象とはなりません。

2. 徴収猶予対象者について（学部生及び大学院生）

◎ 経済的理由によって入学料の納付が困難であり、かつ学業成績優秀と認められる者。

3. 入学料(平成26年度)免除等の申請日程等

提出書類	提出期間	提出先
① 入学料免除等申請書 (様式2号) 入学手続き期間中に提出が必要です。	《前期日程等の入学手続き期間》 入学手続き日~平成26年3月14日(金) 17時までに必着	入学手続き会場 又は 学務部学生サービス チーム ①番窓口
	《後期日程等の入学手続き期間》 入学手続き日~平成26年3月27日(木) 17時までに必着	
② 家庭事情報告書 (様式1号)	入学手続き期間~4月21日(月)17時までに、必ず持参してください。 (提出期限を過ぎたものは受理できません)	学務部学生サービス チーム ①番窓口
③ 必要書類全て ※詳細は「提出書類3P~6P」を参照		

(注)「入学料免除」及び「授業料免除」の両方を申請する者は、②及び③は1部のみ提出してください。

4. 入学料免除等決定の連絡及び入学料納付について

- 1 入学料免除等選考結果通知は、6月中旬頃学務部学生サービスチームにて発表します。
なお、入学料免除等申請者には、直接「決定通知書」を学生サービスチームにて交付します。
- 2 判定結果が判明するまでに納付された入学料は、絶対に返還されないのので、注意してください。
- 3 <半額免除>又は<不許可>となった場合は、その決定通知のあった日から起算して14日以内に、所定の入学料を財務部経理チーム収入担当(事務局1階)に納付してください。

Application Procedures for 2014 Entrance Fee Exemption and Deferment Payment (The private financed international students)

- Regular private financed international student enrolled in Mie University who satisfies the following eligibility requirements may apply for an entrance fee exemption and a deferment payment.
- Basically, Mie University provides selected applicants with half entrance fee exemptions. Also, some of them may be given full entrance fee exemptions as funds permit.
- However, there is limited number in the university and its budget, not all applicants can be accepted.
- The applicant has to read application instructions carefully and submit application forms to Student Services Office, Student Affairs Department by the deadline.

Description

1. Eligibility Requirements for Entrance Fee Exemption (Undergraduates and Graduates)

- Those who have difficulties in paying the entrance fee for economic reasons and demonstrate excellent academic records.
- Those who have extreme difficulties in paying the entrance fee, because the person who was to pay for the applicant's school expenses passed away, or, the applicant or such person was damaged by natural disasters within a year of the applicant's enrollment in Mie University (April 1, 2013 - March 31, 2014.)
(For students affected by the Great East Japan Earthquake: Please contact Student Services Office)

* However, the following students are not qualified.

Those who have the retirement payment or life insurance money of the person responsible for the their school expences.

That is to say, students who are not recognized as encountering difficulties in paying the entrance fee.

2. Eligibility Requirements for Deferment Payment

Those who have difficulties in paying the entrance fee for economic reasons and demonstrate excellent academic records.

3. Application Period for 2014 entrance Fee Exemption, etc.

Required Documents	Period of Submission	Place of Submission
① Application form of entrance fee exemption (Form 2) * Must be submitted during the admission procedure period	《1st Recruitment》 From: First day of the admission procedure period To: March 14, 2014 (Friday)17:00	The admission procedure meeting place or Student Services Office, Student Affairs Department
	《2nd Recruitment》 From: First day of the admission procedure period To: March 27, 2014(Thursday)17:00	
② Family condition report (Form 1)	The applicant must come to Student Services Office, Student Affairs Department with required documents by the deadline. From: First day of the admission procedure period To: April 21, 2014 (Monday) 17:00	Student Services Office, Student Affairs Department
③ Required documents * Refer to P3 – P6		

(note) Applicants who apply for both of the entrance and tuition fee exemption may submit only one copy of ② and ③.

4. Notification of selection results and payment of the entrance fee

- (1) The results will be notified around the middle of June at Student Services Office. Notifications will be issued to the selected applicants at the Office.
- (2) Applicants are not to pay the entrance fee until the results of the screening are decided on. (Any payment before the results are not refundable.)
- (3) If the result of screening is "partial exemption" or "no acceptance," the applicants need to pay the entrance fee within 14 days from the notification, to the Accounting Division, Finance Department. (Administration Bureau 1F)

提出書類（日本人学生）

- ◆申請者は、《①～⑦》の書類は、全て必ず提出すること。（⑦は該当書類のみ）
 - ◆《⑧～⑩》の書類は、本人及び家族の中で該当者がいる場合のみ提出してください。
 - ◆就学者とは、小学生以上（本人及び専門学校生も含む）の学生です。
 - ◆同じ住所で世帯を分離している場合でも家族とみなします。
ただし光熱水料がすべて別の場合は、別世帯と認めます。
- （注）提出書類の「コピー」はA4サイズで提出してください。（できるだけ枚数を減らす。）**

	書 類	摘 要	要
①	(様式1号) 家庭事情報告書 (A3サイズ)	<ul style="list-style-type: none"> ・写真1枚貼付（申請前3ヶ月以内の撮影） ・本人及び家族の事（平成26年4月1日の状況） ・金額は記入しない。 ・太線枠内に必ず記入してください。（記載例参照） 	自筆でサイン フリガナも記入して ください。 (本人及び保証人欄) 保証人は基本的には 保護者。 保証人が自筆でサイン
②	(様式2号) 入学料免除申請書	<ul style="list-style-type: none"> ・申請事由を具体的にかつ詳細に全行にわたって記入してください。（記載例参照） 	保証人は基本的には 保護者。 保証人が自筆でサイン
③	(様式3号) 収入状況等申立書 ※アルバイトをしている者は右記の証明書を添付する	<ul style="list-style-type: none"> ・本人が自分の収入について記入してください。 ・一般アルバイトをしている場合・・・(様式5号)アルバイト等支払証明書(25年源泉徴収票のコピー、又は最近の3ヶ月の給与明細書のコピーを添付) ・家庭教師をしている場合・・・(様式5号)アルバイト等支払証明書 ・経済援助を受けている場合・・・(様式6号)経済援助等証明書 	
④	(様式4号) 奨学金受給・貸与状況申立書	<ul style="list-style-type: none"> ・本人が自分の奨学金受給・貸与状況について記入してください。 (※25年度高校在籍者は不要。) 	受給していない学生は、「無」で提出してください。
⑤	住 民 票	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の全員分続柄を印字されたものを提出。 ・申請前2ヶ月以内に発行されたもの。 ・4月1日以降転居予定の場合は、再度提出。 	申請時に在住している市区町村の役場にて発行
⑥	所得証明書 (平成24年分所得)	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の全員分（祖父母・父母・兄弟姉妹・本人を含む）を提出。 (但し、中学生以下は不要です。) 	平成25年1月1日に在住していた市区町村役場にて発行。
⑦	添付書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 給与所得者・・・平成25年源泉徴収票のコピー、 ※昨年の中途、今年になって就職・転職し、1年間の所得証明を得られない場合は(様式7号)給与(見込み)証明書又は最近の3ヶ月の給与明細書のコピー ※パートは、給与所得者と同じ扱いになります。 2. 確定申告を行う給与所得者 及び 事業所得者等・・・ ・平成25年分所得税の確定申告書控え（1, 2表）のコピー ・国税電子申告・納税システム（e-TAX）で申告された方はそのデータの出力帳票 3. 事業所得者で確定申告をしていない者・・・平成26年度市（町）県民税（平成25年分所得）申告書控えのコピー 4. 自宅外通学者・・・下宿先の賃貸契約書、手紙、水道料金領収書等のコピー（※現在、三重大大学の寮に居住している者は不要） 	勤務先にて発行。 税務署に提出した控え（受付印のあるもの、電子申告の場合、受信確認メール等のコピーを提出のこと） 市区町村役場に提出した控え（受付印のあるもの） 下宿の住所が証明できる物のコピー

⑧【所得区分欄】に本人及び家族で該当者がいる場合は、下記の該当書類を提出してください。

	所得区分	証明書等	発行所等
1	入学前1年以内に退職した者	給与（退職）証明書（様式7号）	勤務先，本人宛通知書
2	入学前1年以内に臨時所得を受給した者（退職金，保険金，譲渡金等）	退職金・保険金等受給明細書（様式8号）に支払い通知書のコピーを添付。	勤務先，保険会社，市区町村役場等
3	無職・無収入者（就学者を除く）	無職証明書（様式9号）（ 専業主婦も必要 ）	民生委員，自治会長等
4	年金受給者（遺族，障害，個人企業年金及び恩給等を含む。）	平成25年分公的年金源泉徴収票，（又は最新の年金振込通知書）のコピー 遺族・障害の場合は年金証書の（写）と最新の年金振込通知書	日本年金機構，各共済組合，各保険会社等
5	児童扶養・特別児童扶養手当受給者	手当支給額通知書のコピー	各都道府県市区町村役場等
6	生活保護を受けている者	保護決定通知書，扶助料額のコピー	社会福祉事務所
7	傷病手当金証明書	支給決定通知書，支給額のコピー	全国健康保険協会，各共済組合
8	失業中の者	雇用保険受給資格者証（1，3面）のコピー	公共職業安定所
9	転作奨励金等を交付された者	とも補償金交付確定通知書等のコピー	市区町村役場等

⑨【控除区分欄】に本人及び家族で該当者がいる場合は、下記の該当書類を提出してください。

	控除区分	証明書等	発行所等
1	◆就学者 （高校生以上は必要）	在学証明書（様式10号提出者は不要） （ 中学生以下と本人は不要 ）	在学校
2	国立学校の2年次以上の就学者	授業料免除状況証明書（様式10号） （ 本人は不要 ）	在学校
3	心身障害者（原爆被害・公害疾病等を含む）・要介護認定者	身体障害者手帳・要介護手帳のコピー ない場合は障害の程度を証明するもの	所轄官庁
4	6ヶ月以上の長期療養者 （申請時現在治療中である事）	診断書及び申請前6ヶ月分以上の長期療養費支払明細書（様式11号）・領収書	医療機関
5	家計支持者が別居（単身赴任）の者	赴任先の家賃・電気・ガス・水道料金の領収書（最新3ヶ月分以上）のコピー	（自己保管の物）
6	入学前1年以内に災害，盗難等にあった者	罹災証明書，被害金額（雑損控除），損害保険支払金額等の書類のコピー	消防署，警察署，市区町村役場，保険会社等

⑩その他（独立世帯の証明）

	区分	証明書等
1	住民票上では，同一生計者であるが，実際は別居独立生計者	家賃又は水道光熱費全ての領収書のコピー（最新のもの） （別生計を証明できるもの）
2	本人が独立生計者の場合 ※	健康保険被保険者証のコピー，親の住民票，本人及び配偶者の所得に関する書類等

※ 三重大学授業料免除に係る独立生計の認定基準について

- 日本人学生（学部生・大学院生）で次のいずれにも該当する者については独立生計と認定することができ，本人（配偶者があるときは，配偶者を含む。）の1年間の総所得金額で判定する。
 - ① 所得税法上，父母等の扶養親族でない者
 - ② 父母等と別居している者
 - ③ 本人（配偶者があるときは，配偶者を含む。）に収入があり，その収入について所得申告がなされ，所得証明書が発行される者
- 貸与される奨学金については，収入と見なしません。

提出書類（私費外国人留学生）

- ◆申請者は、《①～④，⑦，⑧》の書類は、全て必ず提出すること。
 (⑤，⑥，⑨～⑪は該当者のみ提出)

	書 類	摘 要	要
①	(様式1号) 家庭事情報告書 (A3サイズ)	<ul style="list-style-type: none"> 写真1枚貼付（申請時3ヶ月以内の撮影） 本人及び家族の事（4月1日の状況） 金額は記入しない。 	本人の自筆でサイン 保証人の自筆でサイン 保証人は身元保証人で 独立生計の日本人。
②	(様式2号) 授業料免除申請書	<ul style="list-style-type: none"> 申請事由を具体的に且つ詳細に。 できるだけ多く記入してください。 	
③	(様式3号-1) 収入状況等申立書 (様式3号-2) 1ヶ月の支出・収入申立書	<ul style="list-style-type: none"> 本人が自分の収入について記入してください。 指導教員の所見が必要です。 本人が1ヶ月あたりの生活収支について記入してください。 	
④	(様式4-1号) 奨学金受給状況 申立書	<ul style="list-style-type: none"> 奨学金の受給歴をすべて記入してください。 配偶者に受給歴がある場合はコピーをして提出してください。 	受給していない学生も必ず提出してください。
⑤	(様式5号-1) アルバイト等 支払証明書	<ul style="list-style-type: none"> 一般アルバイトをしている者。 家庭教師をしている者。 	25年源泉徴収票の コピー
	(様式5号-2) 給与(アルバイト等 (3ヶ月)) 給与明細書添 付用紙	<ul style="list-style-type: none"> 最近の3ヶ月の給与明細書のコピーを貼る。 自分で計算してください。 (様式5号-2)の提出者は(様式5号-1)は、提出不要です。	
⑥	(様式6号) 経済援助等証明書	<ul style="list-style-type: none"> 経済援助を受けている場合 	
⑦	住民票	<ul style="list-style-type: none"> 日本在住の家族の全員分（本人を含む） 申請時2ヶ月以内に発行されたもの。 在留期間が切れた証明書は無効です。 	申請時に在住している 市区町村の役場にて発行
⑧	所得証明書 (平成24年分)	<ul style="list-style-type: none"> 日本在住の家族の全員分（本人を含む） 中学生以下は提出不要です。 平成25年分は、6月頃に証明されます。 	平成25年1月1日に 在住していた市区町村の 役場にて発行
⑨	資格外活動許可書 (写)	<ul style="list-style-type: none"> アルバイトをしている学生は必ず提出してください。 	
⑩	1. 給与所得者・・・平成25年源泉徴収票のコピー， (又は・・・(様式7号) 給与(見込み)証明書) (又は・・・(様式5号-2)最近の3ヶ月の給与明細書のコピー)		勤務先
⑪	(様式10号) 授業料免除状況証明書	<ul style="list-style-type: none"> 国立大学の2年次以上に、家族（配偶者や同居者）が在籍している場合 	家族(配偶者や同居者)の 在籍大学

APPLICATION DOCUMENTS
(The Private Financed International Student)

- ◆ All applicants must submit the following documents ①-④,⑦ and ⑧.
(Some of applicants have to submit the following documents ⑤,⑥,⑨-⑪.)

	Documents	Remarks	
①	(Form 1) Family Condition Report (in size A3)	<ul style="list-style-type: none"> • Glue a photo (taken within 3 months) • Write about applicant and his/her family condition (as of April 1st) • Do not enter the pay amount. 	<ul style="list-style-type: none"> • Signature of Applicant • Signature of Guarantor • Guarantor needs to be independent livelihood Japanese.
②	(Form 2) Application for Tuition Fee Exemption	<ul style="list-style-type: none"> • Write the reasons be as detailed and concrete as possible. • Fill out as many reasons as possible 	
③	(Form 3-1) Statement for Income Situation	<ul style="list-style-type: none"> • Fill in blank by yourself. • Need to have a note from academic advisor 	
	(Form 3-2) Statement of <u>Monthly</u> Expenditure and Income	<ul style="list-style-type: none"> • Write the average of your expenditure and income. 	
④	(Form 4) Statement of Scholarships	<ul style="list-style-type: none"> • Write all scholarships that you and your spouse are applying for, receive, or have received 	Non-scholarship students also need to submit Form 4
⑤	(Form 5-1) Part-time Job Payment Certificate	<ul style="list-style-type: none"> • Those who are doing a general part-time job • Those who are working as a tutor 	The copy of FY 2013 Record of Withholding
	(Form 5-2) Details of Salaries Payment Form (for 3 months) (part-time job etc.)	<ul style="list-style-type: none"> • Paste copies of the details of salaries payment for 3 months and calculate it. • Those who submit Form 5-2 are not required to submit Form 5-1 	
⑥	(Form 6) Certificate of Financial Aid	<ul style="list-style-type: none"> • Those who are receiving a financial aid 	
⑦	Certificate of Residence	<ul style="list-style-type: none"> • Include all the family member resides in Japan and yourself • Issued within 2 months prior to the application • Expired certificate is invalid 	Issued by the offices of municipalities where you reside at the time of application.
⑧	Income Certificate (Income of FY 2012)	<ul style="list-style-type: none"> • Include all the family member resides in Japan and yourself • Not required Jr. HS students and under • Your Income Certificate of FY 2013 is issued around June, 2014 	Issued by the city office where the applicant resided as of Jan 1, 2013
⑨	The Copy of Work Permit from Immigration	<ul style="list-style-type: none"> • It is necessary to submit the Copy of “work permit paper from immigration ” for all foreign students who are doing part time job or home tutoring 	
⑩	1. An employment income earner... The copy of a FY 2013' Record of Withholding OR Certificate of Salary (Form 7) OR the copy of Details of Salaries Payment Form (Form 5-2)		Place of employment
⑪	(Form 10) Certificate of Tuition Fee Exemption	<ul style="list-style-type: none"> • In the case that your family (spouse or lodger) are enrolled other national university above sophomore year. 	National university where your family (spouse or lodger) are enrolled.

④ 年金通知書等

平成 年分 公的年金等の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所				
	氏名	生年月日	1明治	2大正	3昭和
区	分	支払金額	源泉徴収税額		
法第203条の3第1号適用分		円	円		
法第203条の3第2号適用分		円	円		
法第203条の3第3号適用分		円	円		
本人	控除対象配偶者等	控除対象扶養親族の数	障害者の数	社会保険料額	
特別障害者 障害者 その他	有 無	老人税額 対象配偶者	特 定 老 人 そ の 他 (うち同居)	特 別 そ の 他	円
(摘要)					
支払者	所在地	(電話)			
名称					
整理	①	②	331		

平成 年分 公的年金等の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所				
	氏名	生年月日			
区	分	支払金額	源泉徴収税額		
法203条の3第1号適用分		円	円		
法203条の3第2号適用分		円	円		
法203条の3第3号適用分		円	円		
年金の種類別	本人	控除対象配偶者の有無等			
老齢基礎	特別障害者	有	無	老人控除対象配偶者の有無	
	その他障害者	有	無	有	無
扶養親族の数	障害者の数(本人以外)	社会保険料の金額		円	
特 定 老 人	特 別 そ の 他	0人	0人	0人	0人
(摘要)【社会保険料の内訳】介護保険料額					円
後期高齢者医療保険料額					円

支払者
東京都千代田区霞が関1丁目2番2号
官署支出官 厚生労働省年金局事業企画課



年金振込通知書

初回振込予定日 平成 年 月 日

されたことにより、平成 年 月と平成 年 月までの各偶数月にお支払いする年金は、次のとおり指定された金融機関の預貯金口座に振込みを行うこととしましたので、お知らせします。

年金の種類 年金
 年金証書の基礎年金用紙・年金コート
 振込先

○「年金支払額」及び「年金から特別徴収する保険料(税)額」等の金額

	平成 年 月の支払額	平成 年 月から平成 年 月の各支払月毎の支払額
年金支払額	円	円
介護保険料額	円	円
所得税額	円	円
個人住民税額	円	円
控除徴収額	円	円

※年金から特別徴収する保険料(税)額は、介護保険料額、国民健康保険料(税)額、後期高齢者医療保険料額、個人住民税額となります。

厚生労働省
官署支出官 厚生労働省年金局事業企画課

印影

平成 年度分の支払予定日は次のとおりです。

- 平成 年 平成 年
- 6月15日(4月、5月の2か月分)・2月15日(12月、1月の2か月分)
 - 8月15日(6月、7月の2か月分)・4月13日(2月、3月の2か月分)
 - 10月14日(8月、9月の2か月分)
 - 12月15日(10月、11月の2か月分)

(注意事項)

- 支払額が変更となったり振込先などに変更があった場合は、改めて年金振込通知書を送りいたします。
- 「年金支払額」の欄に「#」印が表示されている方につきましては、遅延特別加算金の支払が含まれています。

後期高齢者医療保険料額及び国民健康保険料(税)額の徴収に関するお知らせ

- ◆ 後期高齢者医療保険料及び国民健康保険料(税)については、ご希望により口座振替による支払方法に変更できます。

個人住民税額の徴収に関するお知らせ

- ◆ 個人住民税の年金からの特別徴収の対象となる方には、特別徴収する予定の金額をお知らせしています。
なお、各支払い月に特別徴収する金額は、市区町村から別途通知される(されている)通知書によりご確認ください。(通常6月中に発送されます)

※おそれいりますが、年金から特別徴収する保険料(税)額に関するお問い合わせは、お住まいの市(区)役所又は町村役場にお問い合わせいたします。

提出書類記入要領（日本人学生）

1. 平成26年4月1日の状況(予定を含む)で記入してください。
2. 黒色ボールペンまたは、黒色のペンを使用してください。
3. 誤って記入した場合は、修正液(又は修正テープ等)を使用してください。
ただし、三重大学以外に証明等を受ける場合は、二重線・訂正印にて訂正してください。

様式1号 家庭事情報告書

1. 申請者は、1面及び2面の太線枠の内側は全て記入、また枠内及び{ }内の中で該当するものは○で囲んでください。
2. 写真は、申請前3ヶ月以内に撮影したもの。サイズ 約4cm×約3cmで、裏面に学籍番号・氏名を黒ボールペンで記入の上、貼付してください。
3. 「本人及び保証人欄」は、必ず各々《自筆》でサイン、フリガナも記入してください。
4. 「家族欄」は、同居・別居を問わず申請者と生計が同じ者の全員を記入してください。
5. 「父」又は「母」が死亡・生別・無職の場合は、その事実発生の年月・理由(交通事故・病気・離婚・定年退職・会社倒産等)を具体的に記入してください。
(※学生及び祖父母は、様式9号の「無職証明書」は不要です。他の家族は必要です。)
6. 記入された者全員の住民票を添付すること。
住民票では同じ住所になっているが、実際は別居独立生計の場合は、記入は不要です。
(※2世帯住宅等独立生計の《5ページ「⑩その他」の表を参照》証明が必要です。)
7. 「職業欄」は、(例)「会社員」・「国家公務員」・「小学校教諭」・「パート」・「専従者」・「食料品・小売業」・「農業」・「年金生活」・「主婦」・「家事手伝い」・「無職」・「フリーター」・「自営(飲食店)」等具体的に記入してください。
8. 「在職期間欄」は、勤務年数を記入してください。
平成25年1月～26年4月までの期間中に、新規採用者又は中途就職者のいる場合は、必ずその者の採用年月日を明記してください。(例) H25. 8. 1～
9. 「勤務先欄」は、〇〇会社・〇〇商店・〇〇省〇〇局・〇〇立〇〇小学校等と記入してください。
自営業は、〇〇会社経営・〇〇商店経営・〇〇飲食店経営等と具体的に記入してください。
10. 「就学者(小学生以上)欄」は全員、1面(表面)・2面(裏面)の両方に記入してください。
申請・提出時に進学・受験等により未定の場合は、氏名・年齢まで記入して提出してください。
進学先等が、決定しましたら、速やかに申し出てください。
※太線枠より外側の欄は、記入しないでください。
(1面の太線枠の上側の部分及び「収入金額」の欄、2面の「控除額」, 「収入基準」及び「成績」欄の記入は、不要です。)
11. 「本人履歴欄」は高校卒業以上の履歴を全て記入してください。
※太線枠より外側の欄は、記入しないでください。

様式2号～様式11号

1. 「様式4号」～「様式11号」の用紙が複数枚必要な場合、コピーしてください。
2. 「様式11号」は月毎に支払った金額(自己負担金)を記入してください。
「長期療養費内訳」については、申請前6ヶ月以上の領収書の各月の合計金額を記入してください。
2カ所以上の医療機関(各々、申請時に療養が継続中のこと)での医療費がある場合は、月別に合計してください。
「長期療養費内訳」を本人が記入する場合、(①医療機関の証明欄に署名、捺印があれば申請時の領収書のコピー添付は不要。②医療機関の証明がない場合は、領収書のコピー(月別にA4版に縮小)を添付。
また、医療機関によって支払証明及び領収書の再発行をしない機関がありますので、確認の上、医療機関へご迷惑をかけないよう留意してください。

提出書類記入要領（私費外国人留学生）

1. 平成26年4月1日の状況(予定を含む) で記入してください。
2. 黒色のペンまたはボールペンを使用してください。
3. 誤って記入した場合は、修正液（又は修正テープ等）を使用してください。
ただし、三重大学以外に証明等を受ける場合は、二重線・訂正印にて訂正してください。

様式1号 家庭事情報告書

1. 申請者は、1面及び2面の太線枠の内側は全て記入、また枠内及び { } 内の中で該当するものは○で囲んでください。
2. 写真は、申請前3ヶ月以内に撮影したもの。サイズ 縦4cm×横3cm で、裏面に学籍番号・氏名をボールペンで記入の上、貼付してください。
3. 「本人欄」は、必ず本人が自分でサインしてください。
4. 「保証人欄」は、必ず保証人がサインしてください。
5. 「家族欄」は、全員（子供も含む）を記入してください。
ただし、国外にいる父・母だけは、記入してください。
6. 家族の中に「就学者」がある場合は、1面・2面ともに記入してください。

※太線枠より外側の欄は、記入しないでください。

（1面の太線枠の上側の部分及び「収入金額」の欄、2面の「控除額」、「収入基準」及び「成績」欄の記入は、不要です。）

様式2号～様式7号 及び様式10号

1. 様式3-1号：①の欄は本人が記入する。②の欄は指導教員が記入・押印してください。
2. 様式3-2号：本人が1ヶ月あたりの支出と収入を記入してください。
3. 様式4号：奨学金の受給歴（予定も含む）を必ず提出してください。
4. 記入・提出の際、「様式4号」～「様式7号」の用紙が複数枚必要な場合には、必要な様式を「コピー」して使用してください。

INSTRUCTIONS FOR APPLICATION FORMS

(The Private Financed International Student)

1. Please fill in as of April 1, 2014.
2. Please use the pen or ball-point pen in black ink.
3. When you make a mistake, please use a white-out or a correction tape. Yet, correct mistakes with a double line/ correction seal when you receive proof other than Mie University.

【Form 1】 Family Condition Report (size A3)

1. The applicant must fill in everything within the heavy-line frame and indicate your type of choice with a circle.
2. The photo should be 4cm×3cm without frame, and must be taken within 3 months prior to the application. Your full name and student ID number must be written on the back.
3. The applicant must personally complete the Applicant column.
4. Must be filled out the Guarantor column by the guarantor.
5. In the [Family column], filled out all the family member (including child).
Also, list your parents (father and mother) resides in overseas.
6. If there is a person who has an occupation in your family, please fill in both pages.

※ Please do not fill in outside of the heavy-line frame

(The column of the *Income Amount* and the part above the heavy-line frame on the first page, and the column of the *Deducted Amount*, the *Income Standard*, and the *Academic Record* on the second page are not required.)

【Form 2 - Form 7 and Form10】

1. (Form 3-1): The applicant fills in the column①.
The applicant's academic advisor fills in the column②.
2. (Form 3-2): Write the average of your expenditure and income.
3. (Form 4): Describe past and future scholarship's period and the total amount in detail.
4. If the applicant needs the additional sheet of form 4 – 7, please make a copy and use it.

受験番号

旧学籍番号 編入受験番号

平成26年度 家庭事情報告書

申請者は1面及び2面の太枠内を記入し、{}内は該当するものを○で囲んでください。

入学料免除 授業料免除 前期 後期 奨学金 日本学生支援機構 備考

Main form containing personal information, family details, and academic background.

申請者は1面及び2面の太枠内を記入し、{}内及び各欄の該当するものを○で囲んでください。

学部名・学年 工学部 4年

学籍番号 * * * * * (7)カガ 氏名 カミハマ ジロウ 通学別 自宅・自宅外

Special exclusion categories table including family members, disabled persons, and disaster victims.

本人履歴欄 (Personal History) table with columns for dates, reasons, and academic achievements.

Summary table for family and financial information, including income, family size, and housing.

収入状況等申立書 (私費外国人留学生)
Statement for Income Situation (The Private Financed International Student)

三重大学長 殿
To President of Mie University,

学籍番号
Student No.

*	*	*	*	*	*
---	---	---	---	---	---

申請者氏名
Name

カミハマジロウ
上 渡 二 郎

平成26年度入学期免除申請にあたり、私の収入状況は下記のとおりです。
収入に応じた証明書を添付し、申し立てます。なお、記載事項については事実と相違ありません。
I declare the following information to be factual and accurate with accompanying documents.
The following information is true and correct.

記 DESCRIPTION

該当箇所には○印をして、月額及び年額（日本円）を記入してください。
Circle the appropriate item for the following question and fill in a monthly basis and an annual Amount in JP yen.

収入の種類 Income	25年度 (2013)		26年度 (2014)		添付書類 Accompanying documents
	有 Yes	無 No	月 額 Monthly amount	年額(月額×12) Annual amount	
一般アルバイト Part-time work	<input checked="" type="radio"/> 有 Yes	<input type="radio"/> 無 No	3万 円 Yen	27.6万 円 Yen	源泉徴収票コピー 様式5-1号、5-2号 3ヶ月分給与明細書
家庭教師 Home teacher	<input checked="" type="radio"/> 有 Yes	<input type="radio"/> 無 No	1.8万 円 Yen	21.6万 円 Yen	様式5-1号
経済援助 Financial support	<input checked="" type="radio"/> 有 Yes	<input type="radio"/> 無 No	2万 円 Yen	24万 円 Yen	様式6号
配偶者の収入 Income of spouses	<input checked="" type="radio"/> 有 Yes	<input type="radio"/> 無 No	円 Yen	円 Yen	収入に応じたもの

※ The details are given in the page 5-6.

① 《経済生活の実情について》（本人が詳細に記入してください。） Please fill in your daily life.

食費・部屋代・ガス・水道費で毎月00,000円かかります。
月額平均00,000円のアルバイトをして生計をしています。

② 《私費留学生指導教員又は担任教員所見欄》（詳細に記入してください。）
Please ask your academic advisor to describe you.

指導教員氏名
Academic Advisor's Signature

④

収入状況等申立書 (日本人学生)

三重大学長 殿

学籍番号
(フリガナ)

カミハマジロウ
上 渡 二 郎

申請者氏名

平成26年度入学期免除の申請にあたり、私の収入状況は下記のとおりです。収入に応じた証明書を添付し、申し立てます。
なお、記載事項は事実と相違ありません。

記

収入の種類 Income	25年度		26年度		添付書類 Accompanying documents
	有 Yes	無 No	月 額 Monthly amount	年額(月額×12) Annual amount	
奨学金	<input checked="" type="radio"/> 有 Yes	<input type="radio"/> 無 No	5.1万円	61.2万円	様式4号
一般アルバイト	<input checked="" type="radio"/> 有 Yes	<input type="radio"/> 無 No	1.6万円	19.2万円	源泉徴収票コピー 様式5号 3ヶ月分給与明細書
家庭教師	<input checked="" type="radio"/> 有 Yes	<input type="radio"/> 無 No	2.2万円	26.4万円	様式5号
養育費 (親の離婚等によるもの)	<input checked="" type="radio"/> 有 Yes	<input type="radio"/> 無 No	1.8万円	21.6万円	様式5号
経済援助	<input checked="" type="radio"/> 有 Yes	<input type="radio"/> 無 No	3万円	36万円	通帳コピー等
配偶者の収入	<input checked="" type="radio"/> 有 Yes	<input type="radio"/> 無 No	円 Yen	円 Yen	収入に応じたもの

- ※記入上の注意
1. 該当箇所には○印をして、月額及び年額を記入してください。
 2. 単位は、万円で記入してください。（千円の端数は小数一桁まで記入）
 3. 25年度・26年度収入の有無は必ず記入してください。
(短期のアルバイトであっても収入の有無欄に必ず記入してください。)

年 月 日
Year Month Date

1ヶ月の支出・収入申立書 (私費外国人留学生)

Statement of Monthly Expenditure and Income (The Private Financed International Student)

三重大学 長 殿
To President of Mie University,

学籍番号
Student No.

*	*	*	*	*	*
---	---	---	---	---	---

申請者氏名
Name

カミハマ ジロウ
上 渡 二 郎

平成26年度入学料免除申請にあたり、私の1ヶ月の支出・収入状況は下記のとおりで。
なお、記載事項については事実と相違ありません。

I declare the following information to be factual and accurate. The following information is true and correct.

記 DESCRIPTION

支出の部 Expenditure		収入の部 Income	
アパート代 Housing	26,000 Yen	奨学金 Scholarship	円 Yen
食費 Food	45,000 Yen	アルバイト Part-time work	50,000 Yen
光熱水料費 Utilities	14,200 Yen	TA/RA	円 Yen
国民健康保険料 Insurance	3,000 Yen	仕送り Remittance	50,000 Yen
通学費 Transportation	4,800 Yen	預貯金 Deposit and saving	円 Yen
学習費・研究費 Education	17,000 Yen	援助金 Financial support	50,000 Yen
その他 Other	10,000 Yen	その他 Other	円 Yen
合計 Total	120,000 Yen	合計 Total	150,000 Yen

三重大学 長 殿

平成26年 月 日

奨学金受給・貸与状況申立書 (日本人学生)

学籍番号

*	*	*	*	*	*
---	---	---	---	---	---

(フリガナ) カミハマ ジロウ

申請者氏名 上 渡 二 郎

平成26年度入学料免除の申請にあたり、私の平成25年度における奨学金受給・貸与状況は下記のとおりです。

なお、記載事項は事実と相違ありません。

記

平成25年度奨学金受給・貸与状況 (平成25年4月~26年3月の期間)	
受給・貸与の有無	※ 有 ・ 無
種 類	日本学生支援機構 【名称】 ○○市奨学金
種 別	※ 第一種・第二種 ※ 受給 ・ 貸与 ※ 受給 ・ 貸与
期 間	25年 4月~26年 3月 25年 7月~26年 3月
月 額	51,000 円 20,000 円
25年度における 受給・貸与の合計額	612,000 円 180,000 円

(※該当箇所○印をして、金額(月額及び年額)を記入してください。)

※ 平成25年度高校在籍者は提出不要です。

年 月 日
Year Month Date

奨学金受給状況申立書 (私費外国人留学生)

Statement of Scholarships (The Private Financed International Student)

三重大学長 殿
To President of Mie University,

学籍番号 Student No. * * * * *
申請者氏名 Name カミハマ ジロウ
上 浜 二 郎

平成26年度入学料免除申請にあたり、奨学金受給状況は下記のとおりです。
なお、記載事項については事実と相違ありません。
I declare the following information to be factual and accurate. The following information is true and correct.

年度	受給状況 Scholarship entitlement situation	奨学金名 Name of scholarship	受給期間 Period of Scholarship	月額 Monthly amount	年額 Annual amount
2014	<input checked="" type="checkbox"/> 受給 Receiving	学習奨励費	26年4月1日 ~ 27年3月31日 Year Month Date	5万 Yen	60万 Yen
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請中 Pending	米山奨学金	26年4月1日 ~ 27年3月31日 Year Month Date	10万 Yen	120万 Yen
	<input type="checkbox"/> 未申請 Unapplied				
2013	<input checked="" type="checkbox"/> 受給 Receiving	学習奨励費	25年4月1日 ~ 26年3月31日 Year Month Date	5万 Yen	60万 Yen
	<input type="checkbox"/> 未申請 Pending				
	<input type="checkbox"/> 受給 Receiving		年 月 日 ~ 年 月 日 Year Month Date	円 Yen	円 Yen
2012	<input checked="" type="checkbox"/> 未申請 Pending				
	<input type="checkbox"/> 受給 Receiving		年 月 日 ~ 年 月 日 Year Month Date	円 Yen	円 Yen
	<input type="checkbox"/> 未申請 Pending				
2011	<input checked="" type="checkbox"/> 未申請 Pending				
	<input type="checkbox"/> 受給 Receiving		年 月 日 ~ 年 月 日 Year Month Date	円 Yen	円 Yen
	<input type="checkbox"/> 未申請 Pending				

※国費留学生の場合は、過去の受給期間・受給額も必ず記入すること。
If you are a Japanese government scholarship student, please fill in your past period of Scholarship and the total amount
※学部生・大学院生で受給期間、受給金額が異なりますので正確に記入してください。
The scholarship amount for the undergraduate student and that for the graduate student are different.
There fore all students must write clearly their scholarship amount.

年 月 日
Year Month Date

アルバイト等支払証明書
Part-Time Job Payment Certificate

学籍番号 Student No. * * * * *
申請者氏名 Name カミハマ ジロウ
上 浜 二 郎

このたび、三重大学において、平成26年度入学料免除の申請をするため、下記事項について証明をお願いします。
Please attested the proof of the following items for applying for Entrance Fee Exemption in 2014.

種 類 Type of Part-time job	記 DESCRIPTION	
間 期 Period of Part-time job	※ 一般アルバイト A general part-time job	※ 家庭教師 Working as a home teacher
給 与 (申請前最近3ヶ月分) Salary payment for 3 months	25年 4月 ~ ※ Year Month ~ continuing	継続・退職 (年 月) retired (Year Month)
	25年 12月分 (for exact month) 21,600 円 JPY	
	1月分 (for exact month) 15,800 円 JPY	
	2月分 (for exact month) 9,700 円 JPY	
	3ヶ月分合計 47,100 円 JPY	
	Total of three months	

上記のとおり、(氏名) 上 浜 二 郎 に対し、

※ (支払った) ・ 支払う見込みである) ことを証明します。

平成26年 月 日
(所在地・住所) 津市 〇〇町 〇〇-〇〇
(雇用主名) スーパー 〇〇 店長 〇〇〇 〇

- (備考) 1. ※ 印の該当する箇所○印をしてください。
Please circle one of the items shown in the column with ※ mark.
2. この様式を提出した場合は、(様式5号-2)及び支払明細書等は不要です。
Those who submit Form 5-1 are not required to submit Form 5-2.
3. 2ヶ所以上でアルバイト等をしている場合は、この用紙をコピーしてください。
If the applicant needs the additional sheet of form 5-2, please make a copy and use it.
4. この様式は、雇用主に記入してもらってください。
This document should be filled out by the employer.

給与(アルバイト等(3ヶ月))給与明細書貼付用紙

Details of Salaries Payment Form (for 3 months) (part-time job etc.)

学籍番号 * * * * *
Student No. * * * * *
申請者氏名 カミハマ ジロウ
Name 上 浜 二 郎

アルバイトの種類 Type of Part-time job	※ スーパー 店員
期 間 Period of Part-time job	※ 25年 4月 ~ 月まで (継続 退職) Year Month ~ Month continuing retired
給 与 (通勤費を除く) salary (without transportation)	※ 25年 12月分 (for exact month) 29,500 円 JPY 1月分 (for exact month) 23,700 円 JPY 2月分 (for exact month) 14,600 円 JPY 3ヶ月分合計 (Total of No. of month) 67,800 円 JPY

※印箇所は、記入してください。Please fill in the marked points.

給与(アルバイト等(3ヶ月))給与明細書を貼り付けてください

※コピーで縮小可、最近の3ヶ月の支払い金額がわかる書類。

Please paste the details of salaries payment (for 3 months) (part-time job etc.)

2013年12月給与明細書

所属	社員コード	氏 名	上浜二郎	〇〇ランド株式会社	
支 給	基本給	業務手当	時加給	通勤費	支給総額
控 除	20,000	2,000	1,500	1,600	31,100
				課税対象 所得税 住民税	差引支給額
				6,000 3,500	21,600

2014年 1月給与明細書

所属	社員コード	氏 名	上浜二郎	〇〇ランド株式会社	
支 給	基本給	業務手当	時加給	通勤費	支給総額
控 除	13,000	1,000	600	1,600	25,300
				課税対象 所得税 住民税	差引支給額
				4,000 2,500	9,700

2014年 2月給与明細書

所属	社員コード	氏 名	上浜二郎	〇〇ランド株式会社	
支 給	基本給	業務手当	時加給	通勤費	支給総額
控 除	13,000	1,000	600	1,600	16,200
				課税対象 所得税 住民税	差引支給額
				4,000 2,500	9,700

(備考) 1. (様式5号ー2)を提出した場合は、(様式5号ー1)は不要です。

Those who submit Form 5-2 are not required to submit Form 5-1

2. 2ヶ所以上でアルバイト等をしている場合は、この用紙をコピーしてください。

If the applicant needs the additional sheet of form 5-2, please make a copy and use it.

経済援助等証明書

Certificate of Financial Aid

学籍番号 * * * * *
Student No. * * * * *

申請者氏名 カミハマ ジロウ
Name 上 浜 二 郎

このたび、三重大学において、平成26年度入学金免除の申請をするため、私の現在の経済的状況を必要としますので、下記事項について証明をお願いします。

I would like to request you to fill out this form to explain my economic condition for my applying for Entrance Fee Exemption at Mie University.

記

私は、(申請者) 上 浜 二 郎 に対し、平成 25年 4月 ~ 26年 3月
までの期間に月額 30,000 円を (奨励金) 貸与金・その他)と

して支払いました。(※その後も継続する)その後は継続しない) ことを証明します。

平成26年 月 日

(続柄) 知 人
(住所) 津 市 栄 町 1-1
(氏名) 愛 知 一 郎 (印)

(※捺印する箇所へ○印をしてください。)

長期療養費支払明細書

三重大学 長 殿

学籍番号 * * * * * * * * * *
 (フリガナ) カミハラ ジロウ
 申請者氏名 上 浜 二 郎

私の家族の長期療養費は下記のとおりです。
 1. (総括表)

受診した者の氏名	上 浜 花 子	病 名	難病病・リュウマチ
本人との続柄	母	医療機関名	XX大学附属病院
健康保険の種類	国民健康保険・共済組合保険・社会保険・その他()		
診療期間	外来 平成21年 5 月 日～平成 年 月 日 又は(継続中)		
入院	平成25年 2 月 1 日～平成 25年 2 月 25 日 又は(継続中)		

2. (長期療養費内訳：記入してください)

期 間	①自己負担金額(保険対象分)		②高額療養費(補填分)		③免除対象医療費 (①-②)	
	外 来 分	入 院 分	外 来 分	入 院 分	外 来 分	入 院 分
3月分	9,800円	円	円	円	9,800円	円
4月分	10,500円	円	円	円	10,500円	円
5月分	7,400円	円	円	円	7,400円	円
6月分	8,000円	円	円	円	8,000円	円
7月分	65,200円	円	円	円	65,200円	円
8月分	2,000円	153,700円	円	78,967円	76,733円	円
9月分	13,300円	円	円	円	13,300円	円
10月分	5,500円	円	円	円	5,500円	円
11月分	4,900円	円	円	円	4,900円	円
12月分	5,300円	円	円	円	5,300円	円
1月分	6,100円	円	円	円	6,100円	円
2月分	4,800円	円	円	円	4,800円	円
合 計	142,800円	153,700円	円	78,967円	217,533円	円

☆この欄は記入しない →

年額医療費 (③×12ヶ月/申請月数)	万円
---------------------	----

3. (医療機関の証明)

※医療機関へお願い

上記2.の表中①自己負担金額を記入又は申請者が記入した金額を
 確認し、下記の証明をお願いします。

④ 上記の自己負担金額(保険対象分)に相違ないことを証明します。
 平成26年 月 日

医療機関名 XX大学附属病院

代表者名 院長 ○○○○ 印

(注：その2)

- ④ 診断書及び領収書(申請月から遡り6ヶ月以上12ヶ月以内の医療費のコピー)・明細(自己計算)を添付。ただし、上記(医療機関の証明書)がある場合は、診断書のみ添付(できるだけ様式11号でお願いいたします)。
- ⑤ 高額療養費については、健康保険等へ請求されたものとして取扱いします。
- ⑥ 各月の医療費(外来・入院各々)が自己負担限度額を超えた額を②の欄に記載してください。
 高額療養費の自己負担限度額
 非課税世帯の者 35,400円
 一般所得者 80,100円+(医療費-267,000円)×1%
 上位所得者 150,000円+(医療費-500,000円)×1%
 (人工透析、血友病、エイズについては、自己負担額は、10,000円または、20,000円)

(注：その1)

- ④ 左記、医療機関の証明は、行わない機関もありますので、確認をしてください。
- ⑤ 上表の①自己負担金額は、保険対象分の医療費です。文書料・食事負担金・入院室料等は、対象外なのでご注意ください。
- ⑥ 長期療養の条件は、同一人物、同病名、申請前6ヶ月以上継続して治療中であり、申請後も治療を要する事。

【参考資料1】

学業成績の基準

区 分	評 価
学部1年次に在学する者	1. 高等学校の学業成績の評定平均値が3.5以上の者、 又は3.5未満であっても入試成績順位が上位1/3以上の者 2. 特別選抜による入学者で上記により難しい場合は、特別選抜における入試成績が優秀であることを当該学部長が認定した者
学部2年次以上に在学する者	1. 前年度までの学業成績の平均値が7.0以上の者 【学業成績算出計算式】 $(10 \times \text{満点で評価された素点} \times \text{単位数}) \div \text{総修得単位数}$ ※素点が不明の場合、 $(9 \times \text{優の単位数} + 7 \times \text{良の単位数} + 6 \times \text{可の単位数}) \div \text{総修得単位数}$ 2. 3年次編入による入学者で学業成績の平均値が7.0未満の場合は入試成績が上位1/3以上の者 3. 特別選抜による入学者で上記により難しい場合は、特別選抜における入試成績が優秀であることを当該学部長が認定した者
大学院（博士後期課程を除く）1年次及び専攻科に在学する者	1. 学部の学業成績の平均値が7.0以上の者又は、7.0未満であっても入試成績が上位1/3以上の者 2. 特別選抜による入学者で上記により難しい場合は、特別選抜における入試成績が優秀であることを当該研究科長及び学部長が認定した者
大学院博士後期課程1年次に在学する者	1. 修士・博士前期課程の学業成績の平均値が7.0以上の者又は、7.0未満であっても入試成績が上位1/3以上の者 2. 出願資格 ① 文部科学大臣の指定した者 ② 当該研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者については学部の成績の平均値が7.0以上の者又は、7.0未満であっても入試成績が上位1/3以上の者 3. 特別選抜による入学者で上記により難しい場合は、特別選抜における入試成績が優秀であることを当該研究科長が認定した者
大学院2年次以上に在学する者	前年度までの学業成績の平均値が7.0以上の者 【学業成績算出計算式】 $(9 \times \text{優の単位数} + 7 \times \text{良の単位数} + 6 \times \text{可の単位数}) \div \text{総修得単位数}$

- (注) 1. 免除申請した者で、前年度（平成25年度）の成績が上記基準に達していない者は、不許可になります。
 2. 免除申請をする前に、自分で成績の内容を確認してください。

【Reference 1】

The Standard of the Academic Record

Classification	Evaluation
Incoming Students	1. The students who accomplish average of academic results of a high school are 3.5 points or more. 2. The students are certified as excellent by dean; however, the enrolled students by special selection who do not fulfill in the above condition.
Above sophomore year	1. The average of academic results by last fiscal year is 7.0 points or more. <Formula of academic record calculation> (Score by ten-point scale × credits number) ÷ total credits number ※The score is unknown (9 × excellent+7 × good+6 × pass)÷total credits number 2. In case of the average of academic result is less than 7.0 points, the incorporative students to the third grade need to accomplish the examination results of ranking in the upper one third. 3. The students are certified as excellent by dean; however, the enrolled students by special selection who do not fulfill in the above condition.
Incoming Students (Master Course)	1. The students who accomplish average of academic results of faculty are 7.0 points or more, or even if less than 7.0 points, students accomplish the examination results of ranking in the upper one third. 2. The students are certified as excellent by dean, however the enrolled students by special selection who do not fulfill in the above condition.
Incoming Students (Doctoral Course)	1. The students who accomplish average of academic results of graduate school are 7.0 points or more, or even if less than 7.0 points, students accomplish the examination results of ranking in the upper one third. 2. application qualification ①Those whom the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology specified ②Regarding students are admitted by the Graduate School who have high academic achievement, accomplish average of academic results of faculty are 7.0 points or more, even if less than 7.0 points, students accomplish the examination results of ranking in the upper one third. 3. The students are certified as excellent by dean, however the enrolled students by special selection who do not fulfill in the above condition.
2 and over 2 years in graduate school	The average of academic results by last fiscal year is 7.0 points or more. <Formula of academic record calculation> (9 × excellent+7 × good+6 × pass)÷total credits number

Attention

1. The applicant who does not fulfill the requirement above in the previous fiscal year has no qualification to apply for the tuition fee exemption.
2. Please confirm the contents of your academic record by yourself before applying.

【参考資料2】

標準修得単位数

【学部】

学 部	学 科 ・ 課 程	年 次 別 既 修 得 単 位 数				
		2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
人文学部	文化学科	30	60	90		
	社会科学科	30	60	90		
	法律経済学科	30	60	90		
教育学部	学校教育教員養成課程	30	60	90		
	情報教育課程	30	60	90		
	生涯教育課程	30	60	90		
	人間発達科学課程	30	60	90		
医学部	医 学 科	30	48	65	91	91
	看 護 学 科	30	60	90		
工学部	機 械 工 学 科	30	60	90		
	電 気 電 子 工 学 科	30	60	90		
	分 子 素 材 工 学 科	30	60	90		
	建 築 学 科	30	60	90		
	情 報 工 学 科	30	60	90		
	物 理 工 学 科	30	60	90		
生物資源学部	資 源 循 環 学 科	30	60	90		
	共 生 環 境 学 科	30	60	90		
	生 物 圏 生 命 学 科	30	60	90		

※ただし、3年次編入生に限り、各学部の3年次単位数の適用を除外。

【研究科】

研 究 科	課 程	年次別既修得単位数		
		2年次	3年次	4年次
人文社会科学研究科	修 士 課 程	15		
教育学研究科	修 士 課 程	15		
医学系研究科	修 士 課 程	15		
	博 士 課 程	6	12	18
工学研究科	博 士 前 期 課 程	15		
	博 士 後 期 課 程	4	7	
生物資源学研究科	博 士 前 期 課 程	15		
	博 士 後 期 課 程	5	10	
地域イノベーション 学研究科	博 士 前 期 課 程	15		
	博 士 後 期 課 程	4	7	

(注) 1. 免除申請した者で、前年度（平成25年度）の修得単位数が上記基準に達していない者は、「不許可」になります。

2. 申請する前に必ず、自分で修得単位数を確認しておいてください。

3. 上記基準単位数を修得しても留年をした場合は、「不許可」になります。

【Reference 2】

The Standard Number of the Acquired Credits

Faculties

Faculties	Departments and Courses	Total credits by each year				
		Second Year	Third Year	Fourth Year	Fifth Year	Sixth Year
Humanities, Law and Economics	Department of Humanities	30	60	90		
	Department of Social Sciences	30	60	90		
	Department of Law and Economics	30	60	90		
Education	Training Course for School Teachers	30	60	90		
	Course for Information Science Education	30	60	90		
	Course for Continued Education	30	60	90		
	Course for Human Development Science	30	60	90		
Medicine	School of Medicine	30	48	65	91	91
	School of Nursing	30	60	90		
Engineering	Department of Mechanical Engineering	30	60	90		
	Department of Electrical and Electronic Engineering	30	60	90		
	Department of Chemistry for Materials	30	60	90		
	Department of Architecture	30	60	90		
	Department of Information Engineering	30	60	90		
	Department of Physics Engineering	30	60	90		
Bioresources	Department of Sustainable Resource Sciences	30	60	90		
	Department of Environmental Science and Technology	30	60	90		
	Department of Life Sciences	30	60	90		

※However the necessary number of the third grade credits of each faculty have no application to incorporative students to the third grade.

Graduate Schools

Graduate Schools	Courses	Total credits by each year		
		Second Year	Third Year	Fourth Year
Humanities and Social Sciences	Master Course	15		
Education	Master Course	15		
Medicine	Master Course	15		
	Doctoral Course	6	12	18
Engineering	Master Program	15		
	Doctoral Program	4	7	
Bioresources	Master Program	15		
	Doctoral Program	5	10	
Regional Innovation Studies	Master Program	15		
	Doctoral Program	4	7	

- Attention**
1. The applicant who does not fulfill the requirement above in the previous fiscal year has no qualification to apply for the tuition fee exemption.
 2. Please confirm the contents of your academic record by yourself before applying.
 3. If students are repeating a year, even if they earn the above-mentioned number of standard credits, it becomes "disapproval."

【参考資料3】

収入限度額表

(B) 免除収入限度額

世帯数	学部学生	大学院(修士)	大学院(博士)
1人世帯	167万以下	182万以下	254万以下
2人世帯	266万以下	290万以下	404万以下
3人世帯	306万以下	334万以下	467万以下
4人世帯	334万以下	364万以下	507万以下
5人世帯	360万以下	393万以下	548万以下
6人世帯	378万以下	412万以下	574万以下
7人世帯	395万以下	432万以下	602万以下

家計評価額の概略

(1)

$$\boxed{\begin{array}{c} \text{(A)} \\ \text{総所得金額} \end{array}} = \boxed{\text{《総収入金額》}} - \boxed{\text{《特別控除額》}}$$

- ※ 《総収入金額》は、アルバイトや奨学金の合算金額です。家族の中で働いている方が同居している場合は、《総収入額》に合算されます。
- ※ 《特別控除額》は、巻末の免除申請のチェックリストを参照。

(2)

$$\boxed{\begin{array}{c} \text{(C)} \\ \text{家計評価額} \end{array}} = \boxed{\begin{array}{c} \text{(A)} \\ \text{総所得金額} \end{array}} - \boxed{\begin{array}{c} \text{(B)} \\ \text{収入限度額} \end{array}}$$

- ※ (C)家計評価額が、「マイナス」又は「ゼロ」の者が免除の有資格者です。
- ※ 免除の有資格者が、必ずしも免除されるとは限りません。(免除の予算に上限があるため)

【Reference 3】

Income Limit Amount Table

(B) Limit Amount of the Entrance Fee Exemption

(Unit: 10,000 Yen)

Number of family	Faculty	Master Course	Doctoral Course
One	Under 167	Under 182	Under 254
Two	Under 266	Under 290	Under 404
Three	Under 306	Under 334	Under 467
Four	Under 334	Under 364	Under 507
Five	Under 360	Under 393	Under 548
Six	Under 378	Under 412	Under 574
Seven	Under 395	Under 432	Under 602

Outline of Calculation

(1)

(A) Gross Annual Income

 =

Total Amount of Income

 -

Special Deduction

- ※ The total amount of income is the sum of the money from a part-time job, scholarship and so on. If someone working in your family is living together, their income is combined to the total amount of income.
- ※ Special deduction be the reference of "the checklist" of the end of this book.

(2)

(C) Value of Family Budget

 =

(A) Gross Annual Income

 -

(B) Income limit Amount

- ※ (C) The person whose value of family budget indicates negative or zero is eligible to apply for an entrance fee exemption.
- ※ All the person who fulfill the above qualification are not remitted, because there is the upper limit in remission permission amount.

○給与所得及び年金の収入金額は、次の計算式によって得られた金額は、必要経費として総収入金額から控除できます。（千円以下は切り上げ）

- | | |
|---------------------------|----------------|
| ・収入金額が 104 万円以下のもの | 収入金額と同額 |
| ・収入金額が 104 万円を超え 200 万円まで | 収入金額×0.2+83 万円 |
| ・収入金額が 200 万円を超え 653 万円まで | 収入金額×0.3+62 万円 |
| ・収入金額が 653 万円を超えるもの | 258 万円 |

○上記以外の特別控除額等

- ・母子・父子家庭の場合 49 万
- ・本人が自宅から通学 28 万, 自宅以外から通学 72 万
- ・兄弟姉妹が自宅から通学 (国公立) 大学 59 万, 専修 22 万, 高校 28 万, 中学 16 万, 小学 8 万
(私立) 大学 101 万, 専修 72 万, 高校 41 万, 中学 16 万, 小学 8 万
- ・兄弟姉妹が自宅外から通学 (国公立) 大学 102 万, 専修 62 万, 高校 47 万, 中学 16 万, 小学 8 万
(私立) 大学 144 万, 専修 112 万, 高校 60 万, 中学 16 万, 小学 8 万
- ・父母以外 (祖父母等) が同居して, 年間 152 万円以上の収入がある場合 38 万
- ・身体障害者の家庭 86 万

事 例 1

○家庭状況 (母子家庭)

学部生, 自宅から通学, 2 人世帯
母は会社員で給与所得 2,140,000 円 (控除有)
本人のアルバイト収入 290,000 円 (控除なし)

○計算方法

母の給与所得	2,140,000 円
母の給与所得控除額	△ 1,270,000 円
※ $2,140,000 \times 0.3 + 620,000 = 1,262,000$	
本人のアルバイト収入	290,000 円
母子家庭	△ 490,000 円
自宅から通学	△ 280,000 円
計	390,000 円

390,000 < 2,660,000

= 免除申請可能

試算表

○家庭状況

学部, 大学院
 自宅通学, 自宅外通学
 世帯人数 人

○計算方法

家族の給与所得の合計	円
家族の上記以外の収入 (年金等)	円
給与所得の控除額の合計△	円
(円× + 円 =	円)
本人のアルバイト収入	円
父子・母子家庭	△ 円
兄弟姉妹の勉学状況	△ 円
通学の状況	△ 円

計 円 (A)

(A) < 収入限度額の金額 = 免除申請可能

事 例 2

○家庭状況 (5 人世帯)

大学院 (修士), 自宅外から通学, 5 人世帯
父は自営業で所得 4,000,000 円 (控除なし)
母は会社員で給与所得 1,500,000 円 (控除有)
本人のアルバイト収入なし
弟は私立大学生で自宅外から通学 (144 万円)
妹は公立高校生で自宅から通学 (28 万円)

○計算方法

父の所得	4,000,000 円
母の給与所得	1,500,000 円
母の給与所得控除額	△ 1,130,000 円
※ $1,500,000 \times 0.2 + 830,000 = 1,130,000$	
自宅外から通学	△ 720,000 円
兄弟姉妹の勉学状況 弟△	1,440,000 円
妹△	280,000 円
計	1,930,000 円

1,930,000 < 3,930,000

= 免除申請可能

○家庭状況

学部, 大学院
 自宅通学, 自宅外通学
 世帯人数 人

○計算方法

家族の給与所得の合計	円
家族の上記以外の収入 (年金等)	円
給与所得の控除額の合計△	円
(円× + 円 =	円)
本人のアルバイト収入	円
父子・母子家庭	△ 円
兄弟姉妹の勉学状況	△ 円
通学の状況	△ 円

計 円 (A)

(A) < 収入限度額の金額 = 免除申請可能

入学料免除等申請に係るチェックリスト（私費外国人留学生）

- 次のA及びBに該当する場合は、Cの書類を提出し審査を受けることとなります。
 ○ 申請にあたり、申請後に取り下げることが生じないように、必ず自分で確認し申請をしてください。

A 学業成績の基準 （成績が右表の基準値のいずれかに該当していること。）	<input type="checkbox"/> 学部1年次	①高等学校の学業成績の評定平均値が3.5以上 ②①の評定平均値が3.5未満であっても入試成績順位が上位1/3以上 ③特別選抜による入学者で入試成績が優秀と学部長が認定	
	<input type="checkbox"/> 学部2年次以上	①前年度までの学業成績の平均値が7.0以上 ②3年次編入の入学者で学業成績の平均値が7.0未満であっても入試成績順位が上位1/3以上 ③特別選抜による入学者で入試成績が優秀と学部長が認定	
	<input type="checkbox"/> 大学院1年次（博士後期を除く） <input type="checkbox"/> 専攻科	①学部の学業成績の平均値が7.0以上 ②①の平均値が7.0未満であっても入試成績順位が上位1/3以上 ③特別選抜による入学者で入試成績が優秀と研究科長及び学部長が認定	
	<input type="checkbox"/> 大学院博士後期課程1年次	①修士・博士前期課程の学業成績評定平均値が7.0以上 ②①の平均値が7.0未満であっても入試成績順位が上位1/3以上 ③別途出願資格があると認められた者は学部の学業成績の平均値7.0以上、又は7.0未満であっても入試成績順位が上位1/3以上 ④特別選抜による入学者で入試成績が優秀と研究科長が認定	
	<input type="checkbox"/> 大学院2年次以上	前年度までの学業成績の平均値が7.0以上	
B 収入基準額 （平成25年度分の家族全員の年間所得を合算した額が右表の範囲内（税込み）であること。）	学 種	免 除 収 入 限 度 額	
	学部学生	1人世帯	167万円以下（月額139千円）
		2人世帯	266万円以下（月額221千円）
		3人世帯	306万円以下（月額255千円）
4人世帯		334万円以下（月額278千円）	
5人世帯		360万円以下（月額300千円）	
大学院（修士課程）	1人世帯	182万円以下（月額151千円）	
	2人世帯	290万円以下（月額241千円）	
	3人世帯	334万円以下（月額278千円）	
	4人世帯	364万円以下（月額303千円）	
	5人世帯	393万円以下（月額327千円）	
大学院（博士課程）	1人世帯	254万円以下（月額211千円）	
	2人世帯	404万円以下（月額336千円）	
	3人世帯	467万円以下（月額389千円）	
	4人世帯	507万円以下（月額422千円）	
	5人世帯	548万円以下（月額456千円）	

C 必要な提出書類

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| ① 家庭事情報告書（様式1号） | ② 授業料免除申請書（様式2号） |
| ③ 収入状況等申立書（様式3-1号） | ④ 1ヶ月の支出・収入申立書（様式3-2号） |
| ⑤ 奨学金受給状況申立書（様式4号） | |
| ⑥ アルバイト等支払証明書（様式5号-1又は様式5号-2） | |
| ⑦ 給与証明書（様式7号） | ⑧ 住民票（家族全員） |
| ⑨ 所得証明書（平成24年分）（高校生以上家族全員） | |
| ⑩ 平成25年度源泉徴収票のコピー | ⑪ 資格外活動許可書のコピー |

○給与所得及び年金の収入金額は、次の計算式によって得られた金額は、必要経費として総収入金額から控除できます。（千円以下は切り上げ）

・収入金額が 104 万円以下のもの	収入金額と同額
・収入金額が 104 万円を超え 200 万円まで	収入金額×0.2+83 万円
・収入金額が 200 万円を超え 653 万円まで	収入金額×0.3+62 万円
・収入金額が 653 万円を超えるもの	258 万円

○上記以外の特別控除額等

- ・母子・父子家庭の場合 49 万
- ・本人が自宅から通学 28 万, 自宅以外から通学 72 万
- ・兄弟姉妹が自宅から通学 (国公立) 大学 59 万, 専修 22 万, 高校 28 万, 中学 16 万, 小学 8 万
(私立) 大学 101 万, 専修 72 万, 高校 41 万, 中学 16 万, 小学 8 万
- ・兄弟姉妹が自宅外から通学 (国公立) 大学 102 万, 専修 62 万, 高校 47 万, 中学 16 万, 小学 8 万
(私立) 大学 144 万, 専修 112 万, 高校 60 万, 中学 16 万, 小学 8 万
- ・父母以外 (祖父母等) が同居して, 年間 152 万円以上の収入がある場合 38 万
- ・身体障害者の家庭 86 万

事 例 1 Example 1

○家庭状況 (母子家庭)

学部生, 自宅から通学, 2 人世帯
母は会社員で給与所得 2,140,000 円 (控除有)
本人のアルバイト収入 290,000 円 (控除なし)

○計算方法

母の給与所得	2,140,000 円
母の給与所得控除額	△ 1,270,000 円
※2,140,000×0.3+620,000=	1,262,000
本人のアルバイト収入	290,000 円
母子家庭	△ 490,000 円
自宅から通学	△ 280,000 円
計	390,000 円
390,000 < 2,660,000	
	=免除申請可能

試算表 Trial balance sheet

○家庭状況

学部, 大学院
自宅通学, 自宅外通学
世帯人数 人

○計算方法

家族の給与所得の合計	円
家族の上記以外の収入 (年金等)	円
給与所得の控除額の合計△	円
(円× + 円=	円)
本人のアルバイト収入	円
父子・母子家庭	△ 円
兄弟姉妹の勉学状況	△ 円
通学の状況	△ 円
計	円 (A)
(A) < 収入限度額の金額	=免除申請可能

事 例 2 Example 2

○家庭状況 (5 人世帯)

大学院 (修士), 自宅外から通学, 5 人世帯
父は自営業で所得 4,000,000 円 (控除なし)
母は会社員で給与所得 1,500,000 円 (控除有)
本人のアルバイト収入なし
弟は私立大学生で自宅外から通学 (144 万円)
妹は公立高校生で自宅から通学 (28 万円)

○計算方法

父の所得	4,000,000 円
母の給与所得	1,500,000 円
母の給与所得控除額	△ 1,130,000 円
※1,500,000×0.2+830,000=	1,130,000
自宅外から通学	△ 720,000 円
兄弟姉妹の勉学状況 弟△	1,440,000 円
妹△	280,000 円
計	1,930,000 円
1,930,000 < 3,930,000	
	=免除申請可能

○家庭状況

学部, 大学院
自宅通学, 自宅外通学
世帯人数 人

○計算方法

家族の給与所得の合計	円
家族の上記以外の収入 (年金等)	円
給与所得の控除額の合計△	円
(円× + 円=	円)
本人のアルバイト収入	円
父子・母子家庭	△ 円
兄弟姉妹の勉学状況	△ 円
通学の状況	△ 円
計	円 (A)
(A) < 収入限度額の金額	=免除申請可能

Please simulate the calculation of entrance fee exemption with this checklist.

(The Private Financed International Student)

- When it corresponds to following A and B, the documents of C are submitted and examination is undergone.
- Please be sure to apply by checking by oneself so that withdrawing after an application does not arise.

<p>(A) Standard of Academic Record</p> <p>(Academic results should correspond to either of the standard values of the right table.)</p>	<input type="checkbox"/> 1st grade	①Students who accomplish average of academic results of a high school are 3.5 points or more. ②Students whose average of academic result is lower than 3.5, yet the rank of the examination should be in the upper one third or higher ③Accredited as excellent in the entrance examination by the Dean of the Faculty in the special selection method
	<input type="checkbox"/> 2nd grade and above	①The average of academic results by last fiscal year is 7.0 points or more. ②Students whose average of academic result is lower than 7.0, yet the rank of the examination should be in the upper one third or higher ③Accredited as excellent in the entrance examination by the Dean of the Faculty in the special selection method
	<input type="checkbox"/> 1st year of Master Course (Doctoral Course is excluded.)	①Students who accomplish average of academic results of faculty are 7.0 points or more. ②Students whose average of academic result is lower than 7.0, yet the rank of the examination should be in the upper one third or higher ③Accredited as excellent in the entrance examination by the Dean of the Faculty in the special selection method
	<input type="checkbox"/> 1st year of Doctoral Course	①Students who accomplish average of academic results of Graduate School are 7.0 points or more. ②Students whose average of academic result is lower than 7.0, yet the rank of the examination should be in the upper one third or higher ③Students who are accepted as eligible, should have the average of academic result is lower than 7.0, yet the rank of the examination should be in the upper one third or higher ④Accredited as excellent in the entrance examination by the Dean of the Faculty in the special selection method
	<input type="checkbox"/> 2nd year of Graduate School and above	The average of academic results by last fiscal year is 7.0 points or more.
<p>(B) Limit Amount of Income</p> <p>(The total revenue of the household in the FY of 2013 should be in the range of the chart shows on the right.)</p>	Classification	Income Limit Amount Table
	Undergraduate	One-person household with under 1,670,000JPY (139,000 JPY/month) Two-people household with under 2,660,000JPY (221,000 JPY/month) Three-people household with under 3,060,000JPY (255,000 JPY/month) Four-people household with under 3,340,000JPY (278,000 JPY/month) Five-people household with under 3,600,000JPY (300,000 JPY/month)
	Master Course	One-person household with under 1,820,000JPY (151,000JPY/month) Two-people household with under 2,900,000 (241,000JPY/month) Three-people household with under 3,340,000 (278,000JPY/month)

		Four-people household with under 3,640,000 (303,000JPY/month) Five-people household with under 3,930,000 (327,000JPY/month)
	Doctoral Course	One-person household with under 2,540,000JPY (211,000JPY/month) Two-people household with under 4,040,000JPY (336,000JPY/month) Three-people household with under 4,670,000JPY (389,000JPY/month) Four-people household with under 5,070,000JPY (422,000JPY/month) Five-people household with under 5,480,000JPY (456,000JPY/month)

(C) Required documents

- ①Family Condition Report (Form 1) ②Application for Tuition Fee Exemption (Form 2)
 ③Statement for Income Situation (Form 3-1) ④Statement of Monthly Expenditure and Income (Form 3-2)
 ⑤Statement of Scholarships (Form 4) ⑥Part-time Job Payment Certificate (Form 5-1 or 5-2)
 ⑦Certificate of Salary (Form 7) ⑧Certificate of Residence (Include all the family member and yourself)
 ⑨Income Certificate (Income of FY 2012) Include all the family member resides in Japan.
 Not required Jr. HS students and under
 ⑩The copy of a FY 2013 Record of Withholding ⑪The copy of Work Permit from Immigration

○The amount from the total earned income or pension income, which results of the calculation below, could be deducted from the total income as the necessary expenses. (Devalue less than 1000 yen)

- Total income less than 1,040,000JPY Same amount as income
- Total income between 1,040,001JPY and 2,000,000JPY Amount of income x 0.2 + 830,000JPY
- Total income between 2,000,001JPY and 6,530,000JPY Amount of income x 0.3 + 620,000JPY
- Total income more than 6,530,000JPY 2,580,000JPY

○Special deduction amount not mentioned above

- Family with a parent 490,000JPY
- Student commutes from one's house: 280,000JPY student commutes not from one's house 720,000JPY
- Student's sister/brother commutes from one's house :
 (Public) University 590,000JPY, Specialized School 220,000JPY, High School 280,000JPY,
 Junior High School 160,000JPY, Elementary School 80,000JPY
 (Private) University 1,010,000JPY, Specialized School 720,000JPY, High School 410,000JPY
 Junior High School 160,000JPY, Elementary School 80,000JPY
- Student's sister/brother commutes from not one's house:
 (Public) University 1,020,000JPY, Specialized School 620,000JPY, High School 470,000JPY,
 Junior High School 160,000JPY, Elementary School 80,000JPY
 (Private) University 1,440,000JPY, Specialized School 1,120,000JPY, High School 600,000JPY,
 Junior High School 160,000JPY, Elementary School 80,000JPY
- Living with family member such as grandfathers with annual income 1,520,000JPY or higher 380,000JPY
- Family with disabled family member 860,000JPY

Example 1

○Family status (Family with a parent)

Undergraduate student, commute from one's house with two families
 Mother as business person, earned income of 2,140,000 JPY (with deduction)
 Own part time job income of 290,000JPY (without deduction)

○How to calculate

Mother's earned income 2,140,000JPY
 Amount of exemption on income from

Trial balance sheet

○Family Status

- Faculty, Graduate School
- Commute from one's house,
- Commute from not one's house
- Total of family member ()

○How to calculate

Total of family earned income yen
 Other family income(such as pension) yen
 Total of exemption on income from salaries
 Δ yen

<p>mother's salaries $\triangle 1,270,000$JPY $\times 2,140,000 \times 0.3 + 620,000 = 1,262,000$ Own part time job income 290,000JPY Family with a parent $\triangle 490,000$JPY Student commute from home $\triangle 280,000$JPY <hr/> Total 390,000JPY 390,000 < 1,400,000 (2,660,000) = can apply for tuition fee exemption</p>	<p>(yen \times + yen = yen) Student's part time job income yen Family with a parent Δ yen Educational Status of brothers/sisters Δ yen Commute status Δ yen <hr/> Total yen (A) (A) <Amount of the limit = can be applied></p>
<p>Example 2 ○ Family status (5 family member) Graduate School (Master Course), Commutes not from one's house, 5 family members Father own a business, income 4,000,000JPY (without deduction) Mother: business person, earned income of 1,500,000JPY (with deduction) No student's part time job income Younger brother studies at private university, Commutes from not one's house (1,440,000) Younger sister studies at public high school, commutes from one's house (280,000)</p> <p>○ How to calculate Father's income 4,000,000JPY Mother's earned income 1,500,000JPY Amount of exemption on income from Mother's salaries $\triangle 1,130,000$JPY $\times 1,500,000 \times 0.2 + 830,000 = 1,130,000$ Commute from not one's house $\triangle 720,000$JPY Educational status: Younger brother $\triangle 1,440,000$JPY Younger sister $\triangle 280,000$JPY <hr/> Total 1,930,000JPY 1,930,000 < 2,080,000 (3,930,000) = Can apply for exemption</p>	<p>○ Family status <input type="checkbox"/> Faculty Student, <input type="checkbox"/> Graduate Student, <input type="checkbox"/> Commute from one's house, <input type="checkbox"/> Commute from not one's house <input type="checkbox"/> Total family member ()</p> <p>○ How to calculate Total of family earned income yen Other family income (such as pension) yen Total of deduction from income Δ yen (yen \times + yen = yen) Student's part time job income yen Family with a parent Δ yen Educational status of sisters/brothers Δ yen Commute status Δ yen <hr/> Total yen (A) (A) <Amount of income limit = Can apply for exemption</p>

免除申請質疑応答集（日本人学生）

<所得証明>

Q. 私の世帯は5人家族です。（父，母，兄，私，妹）

母は専業主婦，兄は大学生，妹は高校生です。収入のあるのは父のみです。

父の「所得証明書」のみを提出すればよろしいですか？

A. いいえ。免除申請に必要な「所得証明書」は同一生計の家族全員分（ただし中学生以下は除く）が必要になりますので収入のない方も必要となります。したがってあなたの場合は在住している市区町村役場において家族全員分の「所得証明書」（あるいは「非課税証明書」）が必要となります。

Q. 「所得証明書」（兄弟姉妹）は，収入がないので発行できないと言われました。

どうしたらよろしいですか？

A. その場合は，在住している市区町村役場において，兄弟姉妹の「非課税証明書」を発行していただいで提出してください。

Q. 私の学資負担者が転職したのですが前年（前会社）の「源泉徴収票」は必要ですか？

A. 免除申請時において，新たな会社等に勤務している場合は新しい勤務先の最新3ヶ月の「給与明細書」・「労働条件通知書」・「契約条件通知書」などの写し等，将来恒常的に得られる収入の資料を提出していただくことになります。なお，前勤務先の「退職金の受給の有無を証明する書類」の提出が必要になりますのでご注意ください。

Q. 私の家族（兄弟姉妹）は現在就職活動中で，派遣社員や短期のアルバイトをやっておりわずかですが収入があります。それらについて，証明書の提出は必要ですか？

A. はい。家族の中で収入のある方のすべての証明書の提出が必要になります。

アルバイト先での「給与支払証明書」（任意の証明書）あるいは本人の「給与明細書の写し」を提出していただく必要があります。

<年金証明>

Q. 私の家族で年金受給者がいますが，「年金証明書」・「最新の年金振込通知書」を紛失してしまいました。どのように証明書類を提出すればよろしいですか？

A. そのような場合は，その年金受給者名義の通帳等により確認させていただく必要がありますので，その名義人の表紙，年金の振込みが記載された部分をコピーしてください。なお，それ以外の部分（口座番号・残高・その他の支出等）は，塗りつぶすなど必ず読みとれないようにして提出してください。

<無職証明>

Q. 母が専業主婦の場合でも「無職証明書」が必要ですか？

A. はい。必要になります。

Q. 兄弟姉妹等が浪人中（受験・就職）の場合でも「無職証明書」が必要ですか？

A. はい。必要になります。

Q. 「無職証明書」の証明者は民生委員か自治会長でないとだめですか？

A. いいえ。家族の状況を承知している客観的第三者であればどなたでもいいです。

（例：おじ・おば・隣人・学資負担者の友人等）ただし、同一生計の家族は除きます。

<在学証明>

Q. 「在学証明書」（兄弟姉妹）は、昨年作成したものを持っており、今回の申請に使用したいのですが可能ですか？

A. いいえ。免除申請は申請時の状況が必要となりますので、再度最新の「在学証明書」を提出していただく必要があります。

Q. 「在学証明書」（兄弟姉妹）の代わりに兄弟姉妹の学生証の写しは可能ですか？

A. いいえ。最新の「在学証明書」を提出していただく必要があります。

<二世帯で同一生計>

Q. 私の家族と祖父母とは住民票上は別世帯（世帯分離）ですが住所は一緒です。

どのような証明書が必要になりますか？

A. その場合は同一生計とみなします。祖父母の住民票、所得証明書、年金証明書等添付書類が必要になります。ただし二世帯の「水道料金、電気料金、ガス料金、最新の領収書の写し（別生計を証明できるもの）」の提出があれば別生計を認めます。したがって祖父母の添付書類は必要ありません。

なお、兄弟姉妹（夫婦）と同居の場合も同様です。

<二世帯で別生計>

Q. 私の家族と祖父母と住民票上は一緒ですが、二世帯で別生計です。

どのような証明書が必要になりますか？

A. 免除申請書に二世帯であることを必ず記載してください。証明書類はそれぞれの世帯の「家賃又は水道料金等の最新の領収書の写し（別生計を証明できるもの）」が必要となります。

なお、兄弟姉妹（夫婦）と同居の場合も同様です。

<成績・休学>

- Q. 前年の学業成績が基準に達しない場合でも、授業料免除の申請はできますか？
- A. 免除申請をすることは可能ですが、前年の学業成績が基準に達しない場合及び留年をした場合は、学業成績の基準に達しないため不許可になります。
- Q. 在学中に他校受験のため2年間休学しました。現在4年生（2年次）ですが免除申請をすることは可能ですか？
- A. 授業料免除の申請は、修業年限（学部生4年（医学科については6年））の期間内です。あなたの場合は自己都合による休学のため、4年生（2年次）の一年間については可能ですが、それ以降は免除申請をすることはできません。（自己都合による休学期間は、修業年限の期間に含まれます。）
- なお、このような場合、学業成績の基準については、1年生（1年次）の成績を判定基準とします。
- また、この取り扱いは大学院生（修士課程・博士課程）についても同様です。
- Q. 在学中に病気のため1年間休学しました。この場合も自己都合による休学と同じ扱いになるのでしょうか？
- A. いいえ。病気・留学・出産・育児などの理由により休学し、留年した場合は、修業年限に1年を加えた期間までは申請可能です。（やむを得ない理由による休学期間は、修業年限の期間に含まれません。）

<その他>

- Q. 前回免除申請時に必要な書類を大学に提出しましたが、今回の申請に必要な書類は省略できますか？
- A. 免除申請は半期ごとに申請及び決定となりますので、ご面倒でも再度必要書類を提出していただくことになります。ご理解ください。
- Q. 免除申請提出後に家族の状況に変更が生じました。追加書類など窓口での手続きは必要ですか？
- A. はい。証明書類等を整えて、窓口での手続きが必要です。
- 例) 住所が変更になった・・・「住民票」
- 兄弟姉妹が結婚し別生計となった・・・「結婚披露宴の案内等の写し」
又は「戸籍抄本」
- 兄弟姉妹が就職し別生計となった・・・「家賃又は水道料金等の最新の領収書の写し（別生計を証明できるもの）」
- 祖父母等がなくなった・・・「死亡診断書の写し」・「除籍謄本」等

免除申請質疑応答集（私費外国人留学生）

<成績・休学>

- Q. 前年の学業成績が基準に達しない場合でも、授業料免除の申請はできますか？
- A. 免除申請をすることは可能ですが、前年の学業成績が基準に達しない場合及び留年をした場合は、学業成績の基準に達しないため不許可になります。
- Q. 在学中に他校受験のため2年間休学しました。現在4年生（2年次）ですが免除申請をすることは可能ですか？
- A. 授業料免除の申請は、修業年限（学部生4年（医学科については6年））の期間内です。あなたの場合は自己都合による休学のため、4年生（2年次）の一年間については可能ですが、それ以降は免除申請をすることはできません。（自己都合による休学期間は、修業年限の期間に含みます。）
- なお、このような場合、学業成績の基準については、1年生（1年次）の成績を判定基準とします。
- また、この取り扱いは大学院生（修士課程・博士課程）についても同様です。
- Q. 在学中に病気のため1年間休学しました。この場合も自己都合による休学と同じ扱いになるのでしょうか？
- A. いいえ。病気・留学・出産・育児などの理由により休学し、留年した場合は、修業年限に1年を加えた期間までは申請可能です。（やむを得ない理由による休学期間は、修業年限の期間に含みません。）

<その他>

- Q. 前回免除申請時に必要な書類を大学に提出しましたが、今回の申請に必要な書類は省略できますか？
- A. 免除申請は半期ごとに申請及び決定となりますので、ご面倒でも再度必要書類を提出していただくことになります。ご理解ください。
- Q. 免除申請提出後に家族の状況に変更が生じました。追加書類など窓口での手続きは必要ですか？
- A. はい。証明書類等を整えて、窓口での手続きが必要です。
- 例) 住所が変更になった・・・「住民票」

Q&A (The Private Financed International Student)

< Academic Record / Registered Absence from School >

Q. My academic record of previous year was under standard. Can I still apply for the tuition fee exemption?

A. Yes, you can apply for it. However, in case your academic record of previous year was under standard or you are a repeated student, you will not be accepted.

Q. I was out of school for two years due to the entrance examination for another school. Currently I am on the 4th year (2nd year), can I still apply for the tuition fee exemption?

A. The tuition fee exemption is limited within academic years (4 years for undergraduate students and 6 years for the students of School of Medicine).

You were absent from the school due to the personal reason, you can apply only for the 4th year (2nd year). (The absence due to personal reason is included in years required for graduation)

In this case, the academic record of the 1st year is considered as the standard of the judge.

This is applied the same for the graduate students.

Q. I was absent from the university for one year due to the sickness. Is this case also considered as personal reason?

A. No. If you were absent or repeated due to illness/study abroad/childbirth/child care, you can apply one year plus years required for graduation. (The absence due to inevitable reason is not included in period of years required for graduation.)

< Others >

Q. I have submitted all the required documents to the university when I applied last time.

Do I need to submit the entire requirement this time again?

A. The application for the tuition fee exemption will be accepted and determined every half a year.

We kindly ask you to submit all the documents every time. We appreciate your understanding.

Q. After I submitted all the required documents, the status of my family member has changed.

Do I need any other process such as submitting additional document?

A. Yes, you are required to make another procedure at the counter with certification.

E.g.) Change of your address --- “Resident Card (Jumin hyou)”

◆◆◆入学料免除に関する問い合わせ先 ◆◆◆
Contact Information for Entrance Fee Exemption

三重大学学務部学生サービスチーム
Student Services Office, Student Affairs Department,
Mie University

〒514-8507 津市栗真町屋町 1577
1577 Kurimamachiya-cho, Tsu city
TEL 059(231)9678
FAX 059(231)9058